8. 現行訓練科の「技能照査の基準の細目」の 見直し提案表

	技能照査の基準の細目									
訓絲	· 棟科	金属加工系塑性加工科	**	マン小田	I .					
学科					実技					
	1	金属材料の種類、性質、用途及び熱処理についてよく知っていること。		1	ガス溶接、溶断及び各種アーク溶接ができること。					
	2	材料力学について知っていること。		2	各種計測、試験及び分析ができること。					
系基	3	ガス溶接、 <mark>溶断</mark> 及び <mark>各種アーク</mark> 溶接についてよく 知っていること。	系基	3	安全作業及び衛生作業ができること。					
礎	4	電気理論及び電気機器について知っていること。	礎							
	5	製図について知っていること。								
	6	関係法規について知っていること。								
	7	安全衛生についてよく知っていること。								
	1	塑性力学について知っていること。	専攻	1	曲面のある一般小物の板金作業がよくできること。					
	2	板金用機械の種類、構造及び使用法についてよく 知っていること。		2	板金用機械の取扱い及び調整がよくできること。					
	3	板金用器工具の種類及び使用法についてよく知っていること。		3	はんだ付け及び硬ろう付けができること。					
_	4	展開図によるけがき及び板取りについて知っていること。		4	製品のひずみ取りがよくできること。					
専攻	5	板金の曲げ加工及びひずみ取りについてよく知っていること。		5	製品の手仕上げ作業ができること。					
	6	はんだ付け及び硬ろう付けについてよく知っていること。		6	製品の測定及び検査ができること。					
	7	板金の機械的接合法について知っていること。								
	8	プレス製品の欠陥及び対策について知っていること。								
	9	プレス加工法についてよく知っていること。								

	++ 44 n77 + a + 24 a /m C									
		技能照査の	基準	の細目						
訓	練科	金属加工系溶接科								
		学科								
	1	金属材料の種類、性質、用途及び熱処理についてよく知っていること。		1	ガス溶接、溶断及び各種ア ク 溶接ができること。					
	2	材料力学について知っていること。		2	各種計測、試験及び分析ができること。					
系基	3	ガス溶接、 <mark>溶断</mark> 及び <mark>各種アーク</mark> 溶接についてよく 知っていること。	系基	3	安全作業及び衛生作業ができること。					
礎	4	電気理論及び電気機器について知っていること。	礎							
	5	製図について知っていること。	TAE							
	6	関係法規について知っていること。								
	7	安全衛生についてよく知っていること。								
	1	電気溶接及び器具の種類及び構造についてよく 知っていること。溶接に係る装置、器具についてよ く知っていること。		1	ガス溶接、溶断及び各種ア ク 溶接がよくできること。					
	2	アーク溶接法及び抵抗溶接法特殊溶接法 についてよく知っていること。		2	ガス切断がよくできること。					
	3	溶接ロボットについてよく知っていること。		3 2	各種の特殊溶接ができること。					
	4	溶接棒溶接材料の種類、性質及び用途についてよく知っていること。	専攻	4 3	溶接ロボットのティーチングができること。					
専攻	5	ガス溶接装置についてよく知っていること。		5 4	溶接ロボットによる溶接作業における加工物の取付け方法の決定がよくできること。及び工程設計がよくできること。					
	6	可燃性のガス及び酸素についてよく知っていること。		6	溶接ロボットによる加工順序の決定がよくできること。					
	7	ガス溶接法及びガス切断法についてよく知っていること。		7 5	溶接組立て作業ができること。					
	8 5	溶接ひずみと対策について知っていること。		8 6	溶接部の検査ができること。					
	9 6	溶接欠陥の種類、原因及び対策についてよく知っていること。								
	10 7	溶接部の試験検査法について知っていること。								
	11 8	溶接記号についてよく知っていること。								
	12 9	展開図について知っていること。								

	「技能照査の基準の細目」の見直し提案表								
訓練科│金属加工系構造物鉄工科									
		学科			実技				
	1	金属材料の種類、性質、用途及び熱処理についてよく知っていること。		1	ガス溶接、溶断及び各種アーク溶接ができること。				
	2	材料力学について知っていること。		2	各種計測、試験及び分析ができること。				
系基	3	ガス溶接、 <mark>溶断</mark> 及び <mark>各種アーク</mark> 溶接についてよく 知っていること。	系基	3	安全作業及び衛生作業ができること。				
礎	4	電気理論及び電気機器について知っていること。	礎						
	5	製図について知っていること。							
	6	関係法規について知っていること。							
	7	安全衛生についてよく知っていること。							
	1	構造力学について知っていること。		1	けがきがよくできること。				
	2	鉄骨構造物についてよく知っていること。		2	ガス 切断溶断 がよくできること。				
	3	鉄鋼材加工用機械の種類、構造及び使用法についてよく知っていること。		3	各種アーク溶接がよくできること。				
専攻	4	組立用器工具の種類及び使用法についてよく知っていること。	専攻	4	現図作業ができること。				
	5	鉄鋼材加工法についてよく知っていること。		5	鉄鋼材の加工ができること。				
	6	鋼材の種類及び使用箇所について知っていること。		6	構造物の組立てができること。				
	7	鉄骨の組立て工程について知っていること。		7	構造物の精度の測定及び検査ができること。				

		「技能照査の基準の紙	細目.	の見	直し提案表
訓	練科	機械系機械加工科			
		学科			
	1	機械要素、機構及び運動についてよく知っていること。		1	治工具類の機械の部品図、組図の設計製図がで きること。
	2	材料力学について知っていること。		2	パーソナルコンピュータの操作ができること。
	3	金属材料の種類、性質及び用途についてよく知っ ていること。		3	安全作業及び衛生作業がよくできること。
系	4	工作機械及びNC工作機械について知っていること。	系		
基	5	測定法について知っていること。	基		
礎	6	電気理論及び電気機器について知っていること。	礎		
	7	機械製図について知っていること。	Š.		
	8	日本工業規格の図系法、材料表示記号、公差及び			
	0	はめあい方式についてよく知っていること。			
	9	工作機械検査規格及び精度検査の方法について 知っていること。			
	10	安全衛生についてよく知っていること。			
	1	鋳造、鍛造、溶接及び板金について知っていること。		1	旋盤による切削加工ができること。
	2	金属材料の熱処理及び材料試験について知っていること。		2	フライス盤による切削加工ができること。
	3	刃物及びと石の種類、性質及び用途について知っ ていること。		3	研削盤による研削加工ができること。
専攻	4	切削剤及び潤滑油の種類、性質及び用途について知っていること。	専	4	その他の汎用工作機械による加工ができること。
以	5	切削加工法及び研削加工法についてよく知っていること。	攻	5	NC旋盤、マシニングセンタ等NC工作機械の操作及びプログラミングがよくできること。
	6	手仕上げ法について知っていること。		6	手仕上げ加工ができること。
	7	金型の種類と構造について知っていること。		7	寸法、形状の測定ができること。
	7 8	治具及び工具の構造及び使用法についてよく知っ ていること。		6 8	機械部品の分解及び組立てができること。
	8 9	NCプログラミングについてよく知っていること。			

「技能照査の基準の細目」の見直し提案表									
訓練科 機械系精密加工科									
学科				実技					
	1	機械要素、機構及び運動についてよく知っていること。		1	治工具類の機械の部品図、組図の設計製図ができること。				
	2	材料力学について知っていること。		2	安全作業及び衛生作業がよくできること。				
	3	金属材料の種類、性質及び用途についてよく知っていること。		3	パーソナルコンピュータの操作ができること。				
_	4	工作機械及びNC工作機械について知っていること。	_						
系	5	測定法について知っていること。	系						
基	6	電気理論及び電気機器について知っていること。	基						
礎	7	機械製図について知っていること。	礎						
	8	日本工業規格の図系法、材料表示記号、公差及びはめあ							
	0	い方式についてよく知っていること。							
	9	工作機械検査規格及び精度検査の方法について知っていること。							
	10	安全衛生についてよく知っていること。							
	1	鋳造、鍛造、溶接及び板金について知っていること。	専	1	旋盤による切削加工ができること。				
	2	金属材料の熱処理及び材料試験について知っていること。		2	フライス盤による切削加工ができること。				
	3	刃物及びと石の種類、性質及び用途について知っていること。		3	研削盤による研削加工ができること。				
	4	切削剤及び潤滑油の種類、性質及び用途について知っていること。		4	その他の汎用工作機械による加工ができること。				
専	5	切削加工法及び研削加工法についてよく知っていること。		5	NC旋盤、マシニングセンタ及びワイヤ放電加工機等NC工作機械の操作及びプログラミングがよくできること。				
攻	6	切削加工法及び研削加工法についてよく知っていること。	攻	6	精密工作機械の操作及びプログラミングがよくできること。				
	7	金型の種類と構造について知っていること。		7	手仕上げ加工ができること。				
	7 8	手仕上げ法についてよく知っていること。		8	寸法、形状の測定ができること。				
	8 9	精密加工法についてよく知っていること。							
	9 10	精密測定法についてよく知っていること。							
	10 -11	治具及び工具の構造及び使用法についてよく知っていること。							
	11 12	精密工作機械についてよく知っていること。							
	12 13	NCプログラミングについてよく知っていること。							

LL 01 07 + 0 + 12 + 0 07 F									
=111 %	击毛		基 準	(0) 細	<u> </u>				
前旅行					実技				
	1	機械要素、機構及び運動についてよく知っていること。		1	治工具類の機械の部品図、組図の設計製図ができること。				
	2	材料力学について知っていること。		2	安全作業及び衛生作業がよくできること。				
	3	金属材料の種類、性質及び用途についてよく知っていること。		3	パーソナルコンピュータの操作ができること。				
系	4	工作機械及びNC工作機械について知っていること。	系						
基	5	MINE	基						
礎	6	電気理論及び電気機器について知っていること。	礎						
	7	機械製図について知っていること。							
	8	日本工業規格の図系法、材料表示記号、公差及びはめ あい方式についてよく知っていること。							
	9	工作機械検査規格及び精度検査の方法について知っていること。							
	10	安全衛生についてよく知っていること。							
	1	製図に関する日本工業規格についてよく知っていること。		1	用器画法による作図がよくできること。				
	2	機械の設計について知っていること。		2	スケッチ作業がよくできること。				
	3	一般動力機械(原動機を含む。)の種類、構造及び用途について知っていること。		3	計画図に基づき部品図及び組立て図の作成がよくできること。				
	4	応用材料力学について知っていること。		4	検図作業がよくできること。				
	5	軸測投影図及び透視投影図について知っていること。		5	CADの操作及びモデリングがよくできること。				
専 攻	6	テクニカルイラストレーションにおける表現技法及び仕上げ、について知っていること。	専 攻	6	機械要素の設計ができること。				
				7	部品図及び組立て図の写図ができること。				
					正投影図法で描いた空間図形について、軸測投影図、				
				8	斜投影図及び透視投影図による立体図面の作成ができること。				
				9	構造部品、装置等の図面をもとにして種々の表現様式による立体図面の作成ができること。				
				10	立体図面の仕上げ及び写図ができること。				

「技能照査の基準の細目」の見直し提案表

訓網	訓練科 第一種自動車系自動車製造科							
		学科		実技				
	1 自動車の種類及	び型式について知っていること。		1	切削及び研削作業ができること。 簡単な工作作業ができること。			
	 自動車各部の名 ていること。 	称、構造及び作動原理について知っ		2	簡単な測定作業ができること。			
	3 自動車の付属装	置について知っていること。		3	安全作業、衛生作業ができること。			
系	4 いること。	種類、性質及び用途について知って	系					
基	5 品質管理についる		基					
礎		気機器について知っていること。 及び機能について知っていること。	礎					
		ハて知っていること。						
		ついて知っていること。						
		び性能について知っていること。						
	11 関係法規について 12 安全衛生について							
	7=11.	程について知っていること。	+	1	エンジンの組立て及び簡単な調整がよくできること。			
	工作機域の構造	程にういて加っていること。 及び使用法についてよく知っている		'				
	ع ت			2	駆動部品の組立て及び簡単な調整がよくできること。			
	刃物及び砥石の 3 と。	種類及びについてよく知っているこ		3	電気装置の組立て及び簡単な調整がよくできること。			
専	4 び用途について。	要な機械及び器工具の種類、構造及たく知っていること。	専	4	ボディ部品の取付け作業、バフ研磨作業、電気溶接、 ガス溶接及びはんだ付けがよくできること。			
攻	カス浴接、電気浴 いること。	容接及びはんだ付けについて知って	攻	5	目視により製品の良否の判定ができること。			
	6 材料力学についる	て知っていること。		6	ボディ、シャシ及び付属品の取付け並びに簡単な調整ができること。			
				7	専用機による部品の加工がよくできること。 専用機による部品の切削及び研削作業ができること。			
				8	切削条件の判定並びに刃物の取替え及び寸法合わ せがよくできること。			

「技能照査の基準の細目」の見直し提案表

訓絲	訓練科 第一種自動車系自動車整備科							
		学科		実技				
	1	自動車の種類及び型式について知っていること。		1	切削及び研削作業ができること。 簡単な工作作業ができること。			
	2	自動車各部の名称、構造及び作動原理について知っていること。		2	簡単な測定作業ができること。			
	3	自動車の付属装置について知っていること。		3	安全作業、衛生作業ができること。			
系	4	自動車用材料の種類、性質及び用途について知っていること。	系					
基	5	品質管理について知っていること。	基					
礎	6		礎					
	7	電気装置の構造及び機能について知っていること。						
	8	機械工作法について知っていること。						
	9	燃料及び燃焼について知っていること。						
	10 11							
	12							
	1	エンジンおよび付属装置の種類、構造及び機能についてよく知っていること。		1	整備用機械、器工具及び計測器の取扱いがよくできること。			
	2	シャシ及び車体の構造及び機能についてよく知っていること。		2	エンジンおよび付属装置の分解、組立て及び調整がよくできること。			
専	3	整備用機械、器工具の種類、構造及び使用法についてよく知っていること。	専	3	シャシの装置について分解及び整備がよくできること。			
攻	4	計測器の種類及び用途について知っていること。	攻	4	部品の測定及び良否の判定がよくできること。			
	5	故障診断及び整備」法についてよく知っていること。		5	切削及び研削作業による部品の修正ができること。 簡単な部品修正ができること。			
				6	車体及び付属装置の修理ができること。			
				7	電気装置の整備がよくできること。			
				8	定期点検がよくできること。			

「技能照査の基準の細目」の見直し提案表

訓絲	訓練科 第二種自動車系自動車整備科								
	学科			実技					
	1 自動車の種類及び型式について知っていること。		I 1	切削及び研削作業ができること。 簡単な工作作業ができること。					
	自動車各部の名称、構造及び作動原理について知っていること。		2	簡単な測定作業ができること。					
	3 自動車の付属装置について知っていること。		3	安全作業、衛生作業ができること。					
_	自動車用材料の種類、性質及び用途について知っている 4 こと。	_							
系	5 品質管理について知っていること。	系							
基礎	6 電気理論及び電気機器について知っていること。 7 電気装置の構造及び機能について知っていること。	基礎							
	8 機械工作法について知っていること。								
	9 燃料及び燃焼について知っていること。								
	10 潤滑油の種類及び性能について知っていること。								
	11 機械製図及び電気製図について知っていること。								
	12 関係法規について知っていること。								
	13 安全衛生について知っていること。								
	エンジンおよび付属装置の種類、構造及び機能についてよく知っていること。		1 1	整備用機械、器工具及び計測器の取扱いがよくできること。					
	シャシ及び車体の構造及び機能についてよく知っているこ 2 と。		1 2	エンジンおよび付属装置の分解、組立て及び調整がよくできること。					
	3 整備用機械、器工具の種類、構造及び使用法についてよく 知っていること。		3	シャシの装置について分解及び整備がよくできること。					
	4 自動車の検査法について知っていること。			部品の測定及び良否の判定がよくできること。					
専攻	5 計測器の種類及び用途について知っていること。	専攻	l h	切削及び研削作業による部品の修正ができること。 簡 単な部品修正ができること。					
	6 故障原因の探求法及び整備法についてよく知っていること。		6	車体及び付属装置の修理ができること。					
	7 顧客管理法及び修理見積りの仕方について知っていること。		7	電気装置の整備がよくできること。					
	8 車検、登録等の手続きについて知っていること。		8	定期点検がよくできること。					
			9	故障原因の探求がよくできること。					
			10	自動車の修理、整備の見積りが出来ること。					

「技能照査の基準の細目」の見直し提案表

訓系	訓練科 第二種自動車系自動車車体整備科							
147-171	-1-1-1	学科			実技			
	1	自動車の種類及び型式について知っていること。		1	切削及び研削作業ができること。 簡単な工作作業ができること。			
	2	自動車各部の名称、構造及び作動原理について知っていること。		2	簡単な測定作業ができること。			
		自動車の付属装置について知っていること。 自動車用材料の種類、性質及び用途について知っている		3	安全作業、衛生作業ができること。			
系	4	こと。 品質管理について知っていること。	系					
基礎	6	電気理論及び電気機器について知っていること。 電気装置の構造及び機能について知っていること。	基礎					
-	8	機械工作法について知っていること。	ž					
		燃料及び燃焼について知っていること。 潤滑油の種類及び性能について知っていること。						
	11	機械製図及び電気製図について知っていること。						
	12	関係法規について知っていること。						
	13	安全衛生について知っていること。						
	1	車わく及び車体の構造、機能についてよく知っていること。		1	整備用機械、器工具及び計測器の取扱いがよくできること。			
		車わく及び車体の整備法についてよく知っていること。		2	車わく、車体及び付属装置の修理がよくできること。			
	3	エンジンおよび付属装置の種類、構造、機能について知っていること。		3	シャシの装置について分解、整備ができること。			
	4	シャシの構造及び機能について知っていること。		4	部品の測定及び良否の判定ができること。			
車	5	整備用機械及び器工具の種類、構造、使用法についてよく 知っていること。	専	5	切削及び研削作業による部品の修正ができること。			
攻	6	溶接法について知っていること。	攻	6	ガス溶接及びアーク溶接が出来ること。			
	7	金属塗装法について知っていること。		7	板金加工ができること。			
		板金加工及びひずみ取りについて知っていること。			金属塗装ができること。			
		自動車の検査法について知っていること。		9	電気装置の整備ができること。			
		計測器の種類及び用途について知っていること。		10	定期点検ができること。			
	11	顧客管理法及び修理見積りの仕方について知っていること。		11	自動車の修理、整備の見積りができること。			
	12	車検、登録等の手続きについて知っていること。						